



平成18年9月19日

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所

「地域の安全・安心」シンポジウム開催について

【問合せ先】

地域振興部（山崎） ☎06-6944-6323

大阪商工会議所都市再生委員会（委員長＝錢高一善・株錢高組社長）では、読売新聞大阪本社とともに、10月26日、インテックス大阪国際会議ホール（定員400名）で「地域の安全・安心」シンポジウムを開催する。

このシンポジウムは、本所が平成16年に策定した「大阪賑わい創出プラン」の重点テーマの一つである「美しいまち、安全・安心して過ごせる『大阪』」の推進を目的として実施するもので、まず始めに、立正大学の小宮信夫教授が「安心して暮らせる安全なまちづくり ～割れ窓理論の具体的な実践に向けて～」と題し講演する。

続いてパネルディスカッションでは、「コミュニティの再生と地域の安全～子どもの安全をどう守る～」と題し、講演に引き続いて小宮信夫氏（立正大学教授）子どもの危険回避能力の向上を目指し活動する横矢真理氏（子どもの危険回避研究所所長）学校教育として子どもの「安全・安心」に取り組む丸山涼子氏（寝屋川市立和光小学校校長）の4名がパネリストとして登壇する。

子どもによる「地域安全マップ」作製の防犯効果や子どもが安心して過ごせるようなまちづくり、子どもの危険回避能力の向上の方法などについて、地域と警察の連携を踏まえて、パネリストが事例を紹介しながら意見交換する。

以上